体験した学校からの声

持続可能な社会づくりの担い手となる人材を育てる!

そのための一歩が「奈良SDGs学び旅」から始まります!

株式会社学びの旅 〒630-8305 奈良市東紀寺町2-10-1

0742-22-1588 0742-22-1503

https://nara-manabitabi.com/

manabi-jimukyoku@kirsite.com

公式Webサイト

奈良の世界遺産で学ぶ探求学習プログラム

歴史にふれる

東大寺コース

まちにふれる

ならまちコース

自然にふれる

春日山原始林コース

まるごと世界遺産のまち 奈良で学ぼう

奈良SDGs学び旅

課題解決力を育む

新しいスタイルのラーニングツーリズム

主体的×対話的 深い学び

奈良の歴史・文化・自然にふれて発見!

●国際交流・国際協力　●当時の新しい技術・技術革新　●多くの市民の賛同と行動の変化

奈良教育大学

日本で最初にユネスコスクールに登録された大学：奈良教育大学は、学校や地域においてESDを適切に計画し実践できる「ESDティーチャー」を認定している日本で唯一の大学です。

「奈良SDGs学び旅」はESDの最先端である奈良教育大学との連携でプログラム作りを進めています。

奈良の世界遺産をテーマにした探求学習

奈良教育大学教授
中澤静男先生

奈良に来た方が必ず見学に行くのが東大寺の大仏様です。大仏様は752年に建立されましたが、その後２回も争いに巻き込まれて被災しています。しかし、その度に全国の人たちの協力で復興しています。一人一人の力は微々たるものですが、それが集まることで、不可能だと思われていたことを可能にしたのが当時の奈良の人たちです。私たち一人一人が小さな力を出し合えば、持続可能な社会の実現も可能になることを大仏様が教えてくれているのかもしれません。奈良には1300年前の建造物や仏像、伝統行事が受け継がれています。これらは観光資源であるばかりでなくSDGsを学ぶための教育資源でもあります。

「奈良SDGs学び旅」は、8人から10人の班に分かれ、東大寺、ならまち（元興寺）、春日山原始林という3つの世界遺産の中から1つを選び、ガイドさんと一緒に巡ります。
それぞれの場所の歴史を学び、残されたさまざまな痕跡に触れることで、興味や関心を深め、新たな学びや発見につなげることを目的としています。

旅マエ 予習

事前オンライン講義（45分）

フィールドワーク実施前に奈良教育大学ESD・SDGsセンターの講師によるオンライン講義で学習ポイントを整理します。

旅ナカ 体験

ガイド付きフィールドワーク（120分）

約1,300年の歴史を誇る奈良の世界遺産3コースの中からガイドと共に１班８～１０名の少人数で学びます。

※東大寺コース：60分に短縮可
※ならまち・春日山原始林コース：90分に短縮可

旅アト 復習

振り返り学習

自分の町にある文化遺産や伝統行事を見直し、持続可能な社会のために何ができるかを考え、行動していきましょう。

歴史にふれる 東大寺コース

なぜ聖武天皇は大仏を造ろうと考えたのか？大仏に込めた願いとは？

奈良時代に大仏が造られた当時は、干ばつによる食糧難や地震、天然痘が流行していました。大仏は2度にわたる戦乱で被災しましたが、多くの人々の協力によって復興され、現代まで受け継がれています。

モデルコース　60～120分　南大門▶大仏殿▶鐘楼▶行基堂▶二月堂▶三月堂

まちにふれる ならまちコース

ならまちで暮らしてきた人々の生活の知恵や工夫とは？

ならまちの大部分は、かつては元興寺の境内でした。江戸時代以降の風情ある街並みが今も残り、当時の文化や人々の暮らしを垣間見ることができます。

モデルコース　90～120分　元興寺▶御霊神社▶格子の家▶小塔院▶庚申堂▶奈良町資料館▶奈良町物語館▶にぎわいの家▶からくりおもちゃ館▶鎮宅霊符神社

※休館日でコースが変更になる場合がございます。

自然にふれる 春日山原始林コース

どのように春日山原始林を守っていけばよいのか？

春日山原始林は、市街地に隣接していながら手つかずの自然が残る大変貴重な場所です。しかし、近年、本来の生態系を脅かす外来種のナンキンハゼや、シカによる食害が問題となっています。

モデルコース　90～120分　水谷神社▶水谷川▶洞の仏頭石▶月日岩▶倒木によるギャップ▶植生保護柵